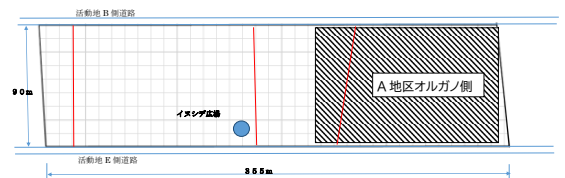


活動報告書

団体名：相模原こもれび

活動場所	木もれびの森 活動地A地区・B地区						記録者	平野和夫
活動日時	令和3年6月20日(日) 9時～11時30分						天候	晴れ
参加者	安達、伊藤、内間、遠藤、小俣、黒岩、白川、杉山、鳥飼、西原、平野、本田、目黒一亥、体験者4名：高橋・西畑、開沼、久富						計17名	
活動内容	森林整備作業							
使用道具	刈払い機、手鎌							
機器操作者	刈払い機			チェーンソー				
	安達、内間、黒岩、杉山、白川、鳥飼、西原、平野、本田、目黒							
	A地区(オルガノ側)	B地区(植樹地)	C地区	D地区	E地区	F地区	H地区	
作業内容	下刈り(機械・手道具)	下刈り(機械)						



<p>次回の予定 定例活動 6月23日(水)：活動地整備</p> <p>○当面の予定 定例活動 7月10日(土)</p> <p>●イベント 6月26日(土) ジュニアボランティア活動支援 7月10日(土) ボーイスカウト活動支援</p>	<p>報告事項・トピックス</p> <p>●A地区オルガノ側の下刈りは本日終了して見通しが確保できた。刈払い対象地約1.5haに対して、2021年3月から6月までの9活動日で毎回下刈りを行い、延べ62名の刈払い機操作者を投入した。当該箇所の下刈りは5年振りの作業になり、下刈りができなかった間に成長した小木、林床に落ちている枯れ枝などが草刈りの速度を低下させた。今回の下刈り能力から試算すると年間の機械操作者延べ人数は111名程度の為、1年間で3ha程度の下刈り能力しかない。したがって4～5年に1回のサイクルで下刈りの順番が回ってくることになる。</p> <p>●B地区植樹地は、前回企業のCSR活動で植樹苗のまわりのツボ刈をした周囲を刈払い機で下刈りした。</p> <p>●B地区植樹地の北側(面積1ha)は昨年6月から8月まで延べ55人を投入して下刈りした場所の現状を確認した。昨年少下刈りしたために小木の成長は少ないが蔓が繁茂して胸丈以上の伸びている。試し刈りをしたがやはり蔓により下刈り効率が落ちる。</p>
--	--